記者発表資料

平成24年10月30日
青森河川国道事務所

「奥州街道松並木」の維持管理について

「奥州街道松並木」は、一般国道4号の十和田市から七戸町に至る区間において、明治初頭に植栽された松並木であり、平成7年度に七戸町の1．6km区間が「歴史国道」に選定されているところです。

当該区間の松は樹齢100年以上の老木となっており、中には衰弱や腐朽、空洞化の症状が認められる木があり、風雨や積雪等により一般国道4号の交通に支障を及ぼす恐れがあるため道路維持管理上、伐採が必要になったことをお知らせします。

伐採は、11月5日（月）から実施する予定です。（十和田市大沢田地区＝2本　、七戸町後平地区＝3本）
なお、これらについては必要に応じて補植し、引き続き松並木の保全育成に努めて参りたいと思います。



［ 十和田市大沢田地区の松並木 ］



［ 七戸町後平地区の松並木 ］



［ 腐朽・空洞化の状況 ］

＜　発表記者会：青森県政記者会、建設関係専門紙、津軽新報社　＞

問い合わせ先

国土交通省　東北地方整備局　青森河川国道事務所
道路管理第二課長　松野敏行（まつのとしゆき）（内線441）
青森市中央三丁目20－38　　TEL 017-734-4574
十和田国道維持出張所長　沼田龍治（ぬまたりゅうじ）（内線21）
十和田市三本木北平147－475　　TEL 0176-23-7138